

The Warabi Times

SAITAMA PREFECTURAL WARABI HIGH SCHOOL FOREIGN LANGUAGE DEPARTMENT

VOL. 9: JANUARY 2019

2019年がスタートしました！今年も頑張っていきましょう。時代とともに、大学入試だけではなく、社会において必要とされる英語力も実践的なものへと変化してきています。アウトプットを意識した学習を心掛けましょう。英語はツールです。授業でも、自分の意思を自分の言葉で伝えるという発話の機会をますます増やしていきますよ！

◆ALT より (懐かしい方よりメッセージが来ました！)

Since New Year's is the most important holiday in Japan, I'm glad I was able to experience it here. During the New Year holidays, I went to Lake Kawaguchiko and stayed at a ryokan. I watched a countdown on TV, and at midnight, I heard everyone in the ryokan yell, "Happy New Year!" It was an interesting experience that I won't forget.

The New Year means that this school year is coming to an end. I'm sure many of you are feeling both nervous and excited. I wish you the best of luck as you finish this term strong. Third years, I wish you luck as you decide where you will go next. Please visit us sometime! (Annelise)

It's 2019, Happy New Year everyone! January it's already gone, time really flies!!

I hope you all had a great time on New Year with your family and friends. I was in Kawaguchiko on January 1st, I was lucky that the sky was very clear so I could see Mount Fuji in all its splendour. It was amazing, Mount Fuji is incredibly beautiful, I think its even more beautiful in winter with all the snow on top. It's been one of the best places I've seen in Japan so far and I hope I can go back there one day.

We are getting close to the end of the school year, so for the third year students, congratulations on your graduation and I wish you all the best, new challenges and adventures await for you and I am sure you will all do great, keep studying and practising English, we'll miss you all. (Everton)

Dear Warabi students,

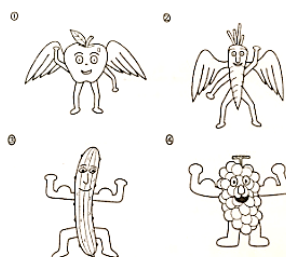
Happy New Year! How are you doing? It's already been half a year, but you better not have forgotten me yet! I'll never forget all the wonderful memories that I made at Warabi over the years. My favorite moments were the cultural festivals, marathons, sports days, and English camps. I was really able to get to know more about a lot of you outside the classroom. I'll treasure those moments forever!

Hopefully you did everything that you wanted to do last year. If you didn't, don't worry! It's a brand new year, and a brand new you! Let's make 2019 the best year ever! It's been a pleasure being your ALT!

Sincerely, (Aaron Sualog)

◆センター試験分析・藤高速報！

センター試験・英語は1月19日に行われました。藤高校の平均点は筆記(200点満点)が154.4点(昨年度より1.1点アップ)、リスニング(50点満点)が38.8点(昨年度より9.9点アップ)であり、大変健闘しました。筆記は昨年度より難化したと言われています。特に、第2問の文法問題は難問が多かったと言えます。例えば、barely には①ほとんど～ない ②かろうじて～(…できる)の2つの意味があることを理解していた人は少なかったようです。機械的な丸暗記に頼らず、日頃から辞書をしっかりと読む習慣をつけることが大切です。読解問題は平易で素直な問題でした。リスニングは、昨年度よりも基本問題が多く、高得点が期待できる内容でした。第1問のかわいいキャラクターにほっこりした受験生も多かったことでしょう。リスニングで大切なことは、「発音できない単語は聞き取れない」ということです。単語を覚えるときは発音もしっかりとできるようにしましょう。これから受験を控える1, 2年生は、授業を大切に、毎日の予習・復習を地道に積み重ねていけば、センター試験では高得点が獲得できることを忘れないでください。



◆GTEC Speaking Test 実施&結果

今後受験する必要が出てくるであろう4技能試験を見据えて、今回は1、2年生全員が、普通科・外国語科を問わず、受験することとしました。返却された「スコアレポート（個人成績表）」を見て自分のspeaking力を把握し、今後のspeaking力向上の動機づけにしてほしいと思います。



概況としては、両学年とも平均グレードは4で、「高校英語中級レベル」であるとされています。また、「語彙」「文法」「発音」「流暢さ」の4つの観点別のスコアがそれぞれ4点満点で表わされていますが、平均点は両学年とも「文法」が他の3観点と比較して劣っています。もしかして文法問題を解くための文法学習になっていませんか？4択問題に正解できてもoutputに活かさないのでは、文法が身についたとは言えません。

今回は来年度の5月に実施予定です。各自が自分の得意・不得意分野を見極めて、speaking学習を積み重ねていってください。

◆図書館リニューアルオープン！！

11月にオープンした新生図書館を、あなたはもう訪れましたか？

棟入口が自動ドアになり、床、壁、天井が一新されとても明るくなりました。館内では雑誌架が新しくなり、雑誌の表紙を一度に視界に入れることができます。また漫画の棚が増えたため、とても探しやすいになりました。

でも今日ご紹介したいのは、以前からあった「英語の本」コーナーです。図書館に入ってすぐ右、そこには英語に関する本がまとめられています。多読テキスト、検定テキスト（英検はじめTOEFLやIELTSなど）、文法書、英語の勉強の仕方の本なども。最近人気なのは『前置詞キャラ図鑑』や『英単語の語源図鑑』『バイリンガル版のためカンタービレ』などです。ぜひ一度覗いてみてくださいね！



（文責 佐々木美和子）

◆各学年英語科より

<1学年>

冬の課題で読んだオー・ヘンリーは1862年アメリカ生まれの短編小説家である。日本で言えば明治時代に活躍した作家だが、時空を超えて今でも私たちに感動を与えてくれている。オー・ヘンリーツイストと呼ばれる驚きの結末はhuman natureに対する深い洞察から生まれたものと言われているが、そのhuman natureを研究することで、限りなく人間に近いアンドロイドを作ろうとしているのがIshiguro Hiroshi氏だ(CROWN Lesson 9)。100年後、いや近い将来、アンドロイドはThe Gift of the Magiを読んで震える心をもつのだろうか。

<2学年>

センターチャレンジお疲れさまでした。1年を切りましたが、必要なことを冷静に考え、部活や授業や課題や模試の他、日々の生活の全ての中から、自分を成長させて行きましょう。文法も長文もリスニングも余裕で間に合います。でも、ポキヤビルだけは、早くしないと手遅れになります。単語集を食ってください。単語集だけでなく、参考書・問題集は1つを何周もして、知識を構築すること。中途半端に他のものに手を出すのは禁物。「この単語はシス単に載ってるな、載ってないな。」と瞬時に分かるようになれば大したもの。目の前の一冊を信じて、何度も何度も繰り返そう！単語と並行して、できれば1日1長文。市販のものでも、塾のものでも、何でもいいです。覚えた単語がどう使われるか、どう意識されるかを確認しながらやるのがベスト。不安があれば、相談に来ましょうね。あとは、どんなに忙しくても、毎日必ず英語に触れること。それが一番大切です！では！

<3学年>

センター試験お疲れさまでした！結果がどうあれ、まずはプレッシャーの中試験を受けられた自分に“Good Job.”。そして結果については忘れること。反省はしても後悔はしない！点数で一喜一憂しても先につながらないので、自分が間違った問題については復習をし、問われた文法事項やわからなかった単語、解法などは確認し、その後はもう先を見てください！センターが終わった今、国公立志望の人は二次対策を本格的に始めてください。記述の部分や英作文などはぜひ英語科に添削のため持ってきてください。私立の英作文などももちろんです。自分で適当に解説を見て、「こんなもんな」と判断するのは非常に危険です！そしてコツをつかむまでに何度か書いてみる必要がありますので、直前に一本見せに来ても大丈夫ですよ！あとほんの少し！